

# みやぎ 宮城の子どもたちへ

ひがし に ほんだいしんさい  
東日本大震災において、

かたがた いのち  
多くの方々のかけがえのない命がうばわれました。

わたしたちは、この大震災をけいけんし、

に ど お  
二度とこのようなことが起きないために、

しんさい きょうくん  
震災の教訓を

語りついでいかなければなりません。

わたしたちは、宮城のゆたかな自然から

多くのめぐみを受けて、生活をしています。

しかし、時として自然は、

命をおびやかす災害をもたらすことがあります。

わたしたちは、自然のすばらしさを感じながら、

災害への備えをしなければなりません。

そうすることが、自分の命を守り、

まわ  
周りの人の命も守ることになるのです。

みんなの命を守り、

みらい  
未来の子どもたちの命を守るために

みやぎけん ぼうさいきょういくふくどくほん  
宮城県では、みやぎ防災教育副読本

「未来へのきずな」を作成しました。

みなさんは、しょうらい、どんな災害があっても、

みんなて助け合い、生きぬいていかなければなりません。

そのために、

この副読本をつか  
この副読本を使い、防災について考え、行動し、

かそくともだち  
家族や友達、地いきのきずなを大切にしていきましょう。

2014 (平成 26) 年 3 月 11 日

みやぎけんきょういくいんかい  
宮城県教育委員会